

6年生ではこんな学習をします。

| 教科        | のびる芽の評価                                                                                                                                                                   | ご家庭にお願いしたいこと                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        |
|-----------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 国語        | ○国語の知識や技能を身に付け、我が国の言語文化に親しみ、理解することができる。<br>○筋道を立てて考える力や想像力を養い、伝え合う力を高め、思いや考えを広げることができる。<br>○国語に関心をもち、意欲的に読み、書き、話し、聞くなどに取り組み、学習しようとしている。<br>○文字の大きさや配列に注意して、ていねいに書くことができる。 | ・音読の力をつけることは、内容を理解することにつながります。正しく、すらすら音読できるように毎日練習することでより深い読みができるようになります。音読カードに毎日ご協力いただき、聞き手を意識した読みができるようにしてください。<br>・家庭での言葉遣いは子ども達に大きな影響を与えます。自然と丁寧な言葉遣いを身につけていけるように心がけてください。<br>・漢字の定着には反復が何より大切です。間違いはそのままにせず、正しく覚えるまで何度でも繰り返し取り組むようにしましょう。<br>・読書は人の心を豊かにしてくれるものです。家庭で子どもと一緒に本を読む習慣をつけていきましょう。<br>・わからない言葉はインターネットで調べるだけでなく、辞書で調べる習慣を付けていきましょう。 |
| 算数        | ○計算や面積・体積の求め方、図形の特徴、数量関係についての知識・技能を身に付けている。<br>○筋道を立てて考え、問題を解くことができる。<br>○算数に関心をもち、意欲的に問題に取り組み、学習しようとしている。                                                                | ・身近な数や量、図形などについてご家庭でも話題にするなど、日常生活の中で算数に関わるものへの興味や関心を高めてください。<br>・家庭学習の中でも、答えが出るまでの考え方が大切です。是非、子どもの考え方を大切にしてください。<br>・宿題や家庭学習では、励ましたり、ほめたりして最後までやり遂げるよう見守ってください。<br>・宿題の丸付けなどのご協力もよろしくお願いします。                                                                                                                                                        |
| 理科        | ○自然事象について実感を伴って理解し、問題解決的な観察や実験を行い、その過程や結果を的確に記録することができる。<br>○問題解決の過程で、推論して、調べたことを考察し表現できる。<br>○自然の事象に関心をもち、進んで観察・実験に取り組もうとしている。                                           | ・「どうしてこうなるのかな？」と日常のあらゆることを不思議に思うことが必要です。保護者の皆様の方と<br>思う疑問を、お子様にも投げかけてください。その疑問をもとに「こうだから？」と予想し、「どうしたら<br>わかるのか？」解決の方法を発想する力を身に付けられるとよいと思います。<br>・次に、問題を解決する上で見通しをもつことが大切です。ここは、間違っ<br>ていても見守っていただき、間違いに気付かせることが大切です。そのあとに修正案と一緒に考えてください。この繰り返し<br>が重要です。<br>・そして、見つけ出したより妥当な答えを説明できるようになることで、知識として定着すると思われます。<br>説明させてみてください。                       |
| 社会        | ○我が国の政治や歴史について理解し、資料から読み取ることができる。<br>○我が国の政治や歴史について考え、判断したことを適切に表現している。<br>○我が国の政治や歴史に関心をもち、意欲的に調べ、学習しようとしている。                                                            | ・ニュース、新聞を見て、現在の時事問題などに興味を持たせてください。<br>・おうちの方の経験（戦争・選挙など）を子ども達に話してあげること<br>で子供達の理解が深まります。<br>・お子さんが興味関心をもっていることを調べられるようにサポートをお願いします。（図書館やインターネットの活用など）                                                                                                                                                                                               |
| 体育        | ○運動の特性に応じた知識や技能を身に付けている。<br>○自分に合った課題解決の方法で、工夫して運動に取り組むことができる。<br>○健康・安全に気を付け、進んで運動しようとしている。<br>○病気の予防について基礎的な知識を理解している。                                                  | ・健康な状態で授業に参加できるよう、普段から十分な睡眠、規則正しい生活を心がけてください。<br>・スポーツ観戦、教室など、様々な運動を見たり体験したりする機会を作りましょ<br>う。<br>・放課後や休日には、公園などで外遊びをしましょう。家族と一緒に楽しむようにしましょ<br>う。<br>・ストレッチ、縄跳び、ジョギングをしましょう。継続的・習慣的に行うことが大切です。<br>・高学年では、各種の基本的な技能をしっかりと身に付けるとともに、より発展的な技能を身に<br>付けます。各学年の指導内容については、二小のHPに載せています。ご覧ください。                                                              |
| 総合的な学習の時間 | ○児童一人一人の学習に対する意欲や態度、進歩の状況などを段階に応じて総合的に評価していきます。<br><b>【テーマ】</b><br>・我が町遺跡発見 ―地域の再発見― （地域）<br>・12歳のハローワーク ―自分探しの旅― （進路）<br>・卒業発表会 ―自分の成長― （自己の生き方）                         | ・教師の直接的指導だけでなく、家庭や地域と連携しながら、様々な場を通じて、児童が直接体験し、問題解決に取り組みます。その中で、児童は感動したり、驚いたり、様々なことを考えたりして、実際の生活や社会、自然のあり方を学んでいきます。<br>・身近な地域を対象にすることや家庭で調べることが多々あり、地域の方々や保護者の皆様に協力をお願いすることもありますので、その際はご協力をお願いします。                                                                                                                                                   |
| 音楽        | ○音楽の特徴や音楽の仕組みを理解して、表したい表現のための技能を身に付けている。<br>○音楽表現を工夫することや、音楽を味わって聴くことができる。<br>○音楽に親しみ、主体的に活動している。                                                                         | ・今年度はコロナ対応のため、学校でリコーダーを練習する機会が限られています。リコーダーは、器楽の演奏の基礎となるものです。長期の休みには、家庭でたくさん練習してください。<br>・歌唱は、何よりも自信が大切です。家庭で歌った時は、よいところを見つけて、是非ほめてあげてください。歌うことが好きで自信をもつことができれば、徐々に上達していきます。音程が外れてしまう子は、「オー―」と声を出しながら、「低い→高い」「高い→低い」の練習をすると、ねらった音に声に乗ってくるようになります。安定するまで、時々行うと効果的です。                                                                                 |
| 図工        | ○表現したいことに合わせ材料や用具を使い、様々な表し方を工夫することができる。<br>○材料などから想像力を働かせて発想し、形や色、用途や構成などを考えている。<br>○自分の思いをもって表現したり鑑賞したりしながら、つくりだす喜びを味わおうとする。                                             | ・絵の具セットや色鉛筆の補充をお願いします。<br>・身近なものの中に、作品の材料となるものがいろいろあります。材料集めにご協力ください。作品の幅が広がります。                                                                                                                                                                                                                                                                    |
| 家庭科       | ○衣食住や家族の生活に必要な基礎的・基本的な知識・技能を身に付けている。<br>○家庭生活を見直して課題を見付け、自分なりに工夫することができる。<br>○衣食住や家庭生活に関心をもち、進んで課題に取り組もうとしている。                                                            | ・学校で学習したことを家庭でも活用することが大切です。おうちの手伝いを積極的に行えるよう、声かけをしてください。<br>・日常生活の中で、衣食住に関わることについて話題を出し、興味や関心を高めてください。                                                                                                                                                                                                                                              |
| 道徳        | ○文章によってお子さんの様子をお伝えします。                                                                                                                                                    | 「よりよく生きる喜び」 主体的に行動できるように励ましてください。<br>・学校の勉強のみならず、自主学習に積極的に取り組みましょう。<br>・家族の一員としての自覚をもち、家族の役に立つことを進んでしましょう。                                                                                                                                                                                                                                          |
| 外国語       | ○日本語と外国語の違いを理解し、コミュニケーションの基礎的な技能を身に付けている。<br>○目的や場面に応じ、身近な事柄について、外国語で気持ちや考えを伝え合っている。<br>○外国語を用いて進んでコミュニケーションを図ろうとしている。                                                    | ・アルファベットや簡単な英単語を家でも復習をして確実に書くことができるようにしましょ<br>う。<br>・日常生活にある英語に関心をもち、その言葉の意味を考えたり言葉を理解しようとしたりする習慣を付けましょ<br>う。<br>・外国語を用いてコミュニケーションを取ることができるようにするために、日頃から英語に限らず自ら進んで話をしたり、会話をしたりすることを心がけましょ<br>う。                                                                                                                                                    |